

消火訓練用器具 ケスンダー(Ⅱ) KESNDER(Ⅱ)

日頃の消火訓練が
イザというとき役立ちます。

簡単な操作で繰り返し消火訓練ができます。

消火器は普段なじみが薄いだけに、火災が起きたとき、ついあわてて誤った操作をしてしまいがちです。火災は待ってられません。落ち着いて火災に対応するためにも、消火器の操作に慣れておくことが大切です。

「ケスンダー(Ⅱ)」は、水と圧縮空気を入れるだけの簡単な操作で、繰り返し使える消火訓練用器具です。イザというときあわてないためにも、日頃からの消火訓練をおすすめします。

初期消火の主役はやっぱり消火器。

どんな大きな火災でも、最初はすぐに消せる小さな火です。出火時の早期発見と消火器による初期消火はたいへん大きな効果を発揮します。

消火器による初期消火の奏効率

80.4%

(火災の実態/令和元年版より)

消火訓練用器具

標準価格 ¥ 20,900 (税込)

日本ドライケミカル株式会社



消火訓練用器具
ケスンダー(Ⅱ)
KESNDER(Ⅱ)

使用方法

- 1.安全栓を引き抜く。
- 2.ホースをはずし、目標に向ける。
- 3.レバーを強くにぎる。

取扱上の注意事項

1. 充電方法
 従来の注水口キャップをはずし、注水口ホースを差し込み、容量を立てた状態で注水されるまで注水しキャップを締めてください。(約3リットル)

2. 充電方法
 従来の注水口(※)または自動車バイク用コンプレッサー等を使用し、0.70~0.98MPaまで充電してください。
 ※ホース/バルブ対応で下記圧力値まで充電可能なタイプを推奨

容量	圧力値
MPa	0.70~0.98
MPa	7.0~9.8
MPa	7.0~9.8
MPa	10.0~14.0

3. 注意事項
 (1) この放射器には、水道水を使用してください。
 (2) 使用しない場合は、圧力と水を抜き取ってください。
 (3) ご使用前のみに取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

△ 注意
 1. この放射器は、消火器ではありませんので消火には使用しないでください。
 2. 指示圧力計のグリーンゾーン(緑)以上に充圧しないでください。
 (最高圧力0.98MPaまで)

製造
 NDC 日本ドライケミカル株式会社
 お問い合わせ先
 TEL 0120-808-178

KESNDER (Ⅱ)

消火訓練用器具

ケスンダー(Ⅱ)の消火訓練でイザというときの不安解消

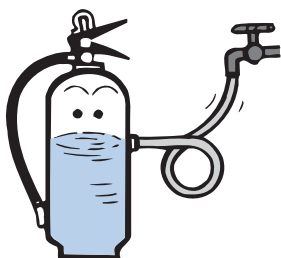
■ケスンダー(Ⅱ)の特徴

- 消火器と同じ構造なので操作方法が実感できます。
- 水と圧縮空気を入れるだけの簡単操作。繰り返し使える消火訓練器具です。
- ガスボンベや薬剤が不要なので経済的。しかも水を放射するので後片付けが簡単です。
- 消火を目的とする器具ではありませんので実際の火災には用いないでください。
- 製造年から5年の耐用年数を過ぎたものは使用しないでください。

注水方法

本体容器横の注水口キャップをはずした状態で、注水口にホースを差し込み、本体容器を立てた状態で水があふれるまで注水しキャップを締めてください。(約3L)(出荷、梱包時には注水口ははずしてあります)

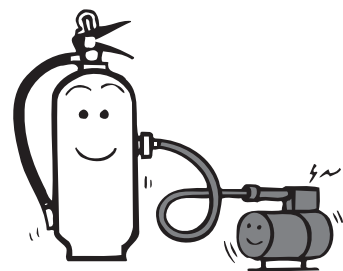
水道水以外を入れるとサビの発生やホースのつまり等で放射ができない場合があります。



充圧方法

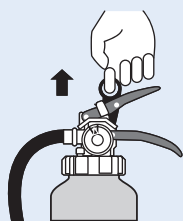
自転車／バイク用コンプレッサーまたは、自転車用空気入れ(高圧タイプ)にて0.7~0.98MPaまで充圧してください。

(注)この放射器は米式バルブ(自動車等に使用)を使用していますので、バルブに合う口金を使用してください。

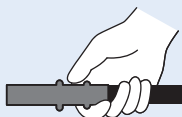


■使用方法

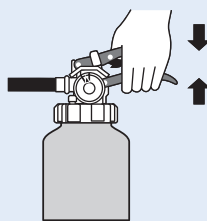
① 安全栓を引き抜く



② ホースをはずし目標物に向ける



③ レバーを強く握る



使い方は実物の消火器と同じです。



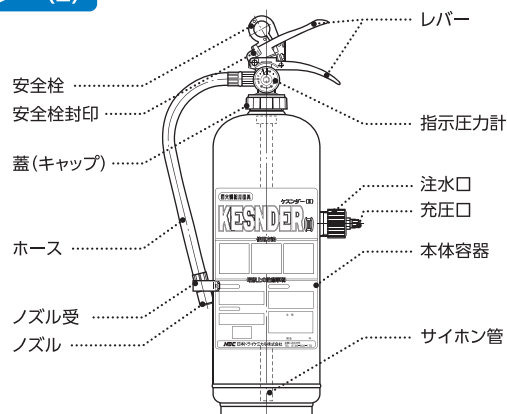
■仕様

器種	KESNDER(Ⅱ)
充てん量	(水)3.0ℓ
総質量(空)	約2.8kg
使用圧力範囲	N ₂ ガスまたは空気 0.70~0.98MPa(7.0~9.8kg/cm)
放射時間	約28秒(20℃)
放射距離	5~7m(20℃)
寸法	(高さ)約510mm×(幅)約240mm
標準価格	¥20,900(税込)

※価格は2024年4月現在の価格です。

※仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

ケスンダー(Ⅱ)



消火器・消火設備のご用命は信頼のある当店へ

NDC 日本ドライケミカル株式会社

TEL 0120-606-178

電話受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00(土、日、祝日を除く)

<https://www.ndc-group.co.jp>